

「北九州SDGs登録制度」申請書

北九州市長 様

所在地 北九州市八幡東区枝光2丁目1番15号

団体名 ミシマ・オーエー・システム株式会社

代表者 代表取締役社長 溝田 力三

「北九州SDGs登録制度」について、関係書類を添付の上、下記のとおり申請します。

団体概要

(ふりがな)	みしま おーえー しすてむ	
団体名	ミシマ・オーエー・システム株式会社	
(ふりがな)	みぞた りきぞう	
代表者氏名	溝田 力三	
所在地	市内事業所	北九州市八幡東区 枝光2丁目1番15号
	主たる事業所	
事業概要	ソフトウェア受託開発、AI・IoTを主とした製品開発 データセンター事業、ネットワークインフラ構築事業、電気通信工事	
企業・NPO法人等の別	企業	
業種（企業のみ）	情報通信業	
従業員数（企業のみ）	21～50人	
ホームページの有無	有	
ホームページURL	https://www.mishimaoa.co.jp/	

連絡先



担当部署	システム部
担当者	落合 誠司
電話番号	093-663-5101
メールアドレス	ochiai_seiji@mishimaoa.co.jp

提出書類

- ・様式1：SDGs達成に向けた取組状況（チェックシート）
- ・様式2：SDGs達成に向けた宣言書
- ・様式3：地域課題への取組み
- ・【北九州SDGsクラブ未入会の場合】クラブ参加登録申込書（電子申請可）

SDGs達成に向けた取組状況 (チェックシート)

企業名 ミシマ・オーエー・システム株式会社

No.	チェック項目	分類	関連する認定・表彰制度 取得していれば「具体的な取組内容」の記載は不要です	関連する主なゴール・ターゲット			具体的な取組内容	最も関連性のあるゴール・ターゲット	最も関連性のある「北九州市SDGs未来都市計画」の指標や取組
1	温室効果ガスの排出を抑制するため、エネルギーの使用状況の把握や使用効率の改善、再生可能エネルギーの利用などに取り組んでいる。	環境 (CO2削減)					オフィス内照明のLED化100%実施 クールビズ・ウォームビズの推進 営業車に低燃費 (HV) を導入 ペーパーレスへの取り組み (ワークフロー、業務連携ツール)	ゴール	指標
				7.2	9.4	13.3		ゴール7	環境 (1) ②
2	事業活動等から発生する廃棄物の管理及び処理を適切に行っている。 3R (リデュース、リユース、リサイクル) を実施するなど、循環型社会の構築に取り組んでいる。	環境 (廃棄物削減)					パソコン・サーバ等の部品のリサイクル (専門業者に依頼) 紙、段ボール、空き缶・空き瓶・ペットボトル等、リサイクルできるものの分別の徹底	ゴール	指標
				9.4	12.3、12.5	13.3		ゴール12	環境 (2) ②
3	事業に伴う調達 (原材料、部品、資材、サービス、使用する設備や事務用品等) について、環境負荷や人権などに配慮している。	環境・社会 { サプライチェーン管理 }					出力機器において再生機を利用 作業着は「再生PET繊維」使用製品を選定 封筒等事務用品の社内再利用	ゴール	指標
				10.2	12.2	13.3		ゴール12	環境 (2) ②
4	商品やサービスの安全性を担保する体制を整備すると共に、品質の向上や新たな技術の開発等に取り組んでいる。	経済・社会 (技術向上)					産学官連携による共同研究の実施 北九州工業高等専門学校との共同研究室の設置 地場企業とのコンソーシアムによる共同開発 共同オフィスを設置し、各分野の専門家との最新技術情報交換	ゴール	指標
				8.2	9.5	12.5		ゴール9	経済 (2) ①
5	環境に配慮した商品やサービスの開発や、社会課題の解決につながる商品やサービスの提供に取り組んでいる。	環境・経済・社会 (商品開発)					社会課題解決製品の開発 (ソーシャルディタンスAI) 中小企業の生産性向上のためのDX支援 (北九州ロボット・DX推進センター参画など)	ゴール	指標
				7.2	9.4	13.3		ゴール9	経済 (2) ①
6	長時間労働の防止、テレワーク等の多様な働き方の導入など、良好な労働環境の整備に取り組んでいる。	経済・社会 { 労働環境整備 }					有給休暇取得率の目標値を設定 テレワーク実施のための環境整備支援 (電気代の補助、専用PC等機器の貸与、コワーキングスペースの提供)	ゴール	指標
				3.4	5.5	8.8		ゴール8	社会 (1) ④
7	年齢、性別、国籍、障害の有無等による不当な差別を防ぐ体制の整備等により、女性活躍など、多様な人材が活躍できる環境の構築に取り組んでいる。	社会 { ジェンダー平等 }					雇用の形態を問わず、性別、年齢、国籍、学歴、宗教などを理由にせず、人物本位、能力本位の採用および評価を実施	ゴール	指標
				5.5	8.5、8.8	10.2		ゴール10	社会 (1) ③
8	セクシャルハラスメントやパワーハラスメント、マタニティハラスメントなど、あらゆるハラスメント行為を防止するための体制を整備するなど、良好な職場環境の構築に取り組んでいる。	社会 { ハラスメント防止 }					パワハラ防止法など、ハラスメントに関する法令を遵守するため、就業規則に反映し、周知徹底 ハラスメント問題について、弁護士や社労士に相談できる体制を構築	ゴール	指標
				5.1、5.4	8.8			ゴール8	社会 (1) ②
9	疾病予防や早期発見、良好なメンタルヘルスの維持など、従業員の健康維持に取り組んでいる。	社会 (健康経営)					定期的健康診断の実施 感染症の拡大を防止するため、テレワークや時差出勤などの対策を実施 検温・消毒の徹底 予防接種費用補助、および接種日特別休暇制度 職場にAED設置、社内研修の実施 屋内禁煙の実施	ゴール	指標
				3.4	8.8			ゴール3	社会 (3) ①
10	全ての従業員にスキルアップのための研修等の機会を提供すると共に、社会に役立つ情報の外部への発信やインターンシップの受け入れなど、社内外にわたる人材の育成に取り組んでいる。	経済・社会 (人材育成)					社外での技術を含めた総合的な研修の参加 社内勉強会の実施 長期インターンシップの受け入れ (2年以上)	ゴール	指標
				4.4	8.2、8.6	17.17		ゴール4	経済 (4) ①
11	反社会的勢力の排除、汚職や贈収賄・不正競争行為の防止など、法令を遵守する体制を整備している。	社会 (不正防止)	北九州市入札参加資格有資格者名簿への登録					ゴール	指標
				16.1、16.3、16.5				ゴール16	社会 (2) ①
12	自社のSDGsの取組みをマネジメントする担当者や担当部署を設置し、CSV (※) などを適切に推進すると共に、災害時等の事業の継続や事業承継など持続可能な事業経営に取り組んでいる。	経済・社会 (持続可能性)					ISO 27001認証取得し、リスクアセスメントを実施、持続可能な事業経営に反映	ゴール	指標
				11.b	12.6	13.1		ゴール11	社会 (2) ①

※CSV (Creating Shared Value: 共通価値の創造)
企業が社会課題に取り組む、社会に対して価値を創造することでビジネス (経済的な価値) を創出すること。

SDGs達成に向けた宣言書

宣言日 令和4年6月24日

団体名 ミシマ・オーエー・システム株式会社

私たちは、SDGsの内容を理解し、SDGsの達成に向けた方針及び取組を以下のとおり宣言します。

◆ SDGs達成に向けた取組方針等

当社は、デジタル技術を用いて顧客事業のデジタル化による生産性の向上や人手不足などの支援を主力事業と捉えております。IIoTやMESといった製造業向け自社パッケージソフトの提供や企業の本質的な課題を抽出し、デジタル技術による解決に努めております。そのためにプログラマーやシステムエンジニアなどデジタル人材育成に力を入れており、年齢や学歴、性別に拘わらず採用しております。女性のエンジニアや管理職も存在し、また学生アルバイトチームを結成して、日々実践を学びながら戦力となっていく仕組みを確立しております。これらを継続しブラッシュアップしていくことで、人・産業・地域が活性化して、より住みやすく働きやすい社会が生まれると確信しており、微力ながらSDGsの達成へ近づくと考えております。

◆ SDGs達成に向けた重点的な取組

達成を目指す分野に「○」	SDGs達成に向けた重点的な取組	指標（KPI） ・目標値		最も関連性のある「北九州市SDGs未来都市計画」の指標や取組 ※どちらか一方のみの記載で構いません。
		※目標値は、いずれかの目標年で設定してください。		
経済	国内企業の生産性向上による事業持続に必要なDX化を促進するため、年齢や学歴、性別にとらわれず高い技術やコンサルティング能力を持ったエンジニアの確保および育成に努めます。	指標 (KPI)	エンジニア数	指標
社会		目標値		社会 (1) ②
環境		その他 (その他の場合) (2025年)	現在25名 → 30名	具体的な取組 経済 (2) ア
経済	自社開発システムを応用し、発電所の蓄電池設備やデータセンターの大型バッテリーなどの監視を行うことで、より効率的な電気の使用に役立つシステムの導入を促進します。	指標 (KPI)	実証実験件数	指標
社会		目標値		環境 (1) ②
環境		その他 (その他の場合) (2025年)	3件	具体的な取組 環境 (1) ア
経済	人の密集状態をカメラ映像からAIが検知する「ソーシャルディスタンスAI」の導入を促進します。施設内でウイルス感染のリスクを軽減し、安心して人が行動できる社会活動の一助になればと考えます。	指標 (KPI)	導入施設件数	指標
社会		目標値		社会 (2) ①
環境		その他 (その他の場合) (2025年)	5件	具体的な取組 社会 (2) ア

記載について

- ・ 「SDGs達成に向けた重点的な取組」は、3つまでご記入できます。
- ・ 必ず全ての分野（経済・社会・環境）の達成を宣言してください。
(1つの取組みで3つの分野を達成しても、複数の取組みで3つの分野を達成しても構いません)
- ・ 指標（KPI）は、原則として数値目標を記載してください。

地域課題への取組み

団 体 名 ミシマ・オーエー・システム株式会社

私たちは、地域課題の解決を通じてSDGsを達成するため、北九州市の取組みに参加しています（今後、参加します）。

取組名	具体的な取組内容
99 その他（市と連携した取組み）	<ul style="list-style-type: none"> ・北九州情報サービス産業振興協会 ・北九州SIerネットワーク ・北九州市ロボット・DX推進センターへの参画 ・北九州市・東田 Super City for SDGs構想に実証・実装事業者として参画 ・ゆめみらいワークへの出展
7 北九州イクボス同盟	<ul style="list-style-type: none"> ・管理職層への周知、登録申請準備
8 地域コミュニティ活動への参加	<ul style="list-style-type: none"> ・八幡東田まちづくり連絡会への参画 ・“クリーン北九州”まち美化キャンペーンへの参画

記載について

・参考「企業等が参画可能な取組一覧」の中から、現在取り組んでいるもの（今後取り組むもの）を少なくとも一つ選択し、具体的な取組内容を記載して下さい。

・これから取組みを始める場合は、選択した取り組みの担当部署に連絡をし、所定の手続きを済ませた上で本書を提出して下さい。

・参考「企業等が参画可能な取組一覧」以外で、貴団体が自主的に行っている取組みについても、併せて記載いただいても構いません。